

東京パラリンピック銅メダリスト 陸上競技 大島健吾選手と契約締結 名古屋学院大学はパラ陸上大島選手をサポートします

名古屋学院大学(名古屋市熱田区熱田西町)は、パラ陸上競技 大島健吾選手と所属契約を締結しました。契約期間は2022年4月1日から1年間で、契約期間中、大島選手は名古屋学院大学所属選手として活動し、名古屋学院大学は大島選手の活動をバックアップします。

名古屋学院大学は、建学の精神「敬神愛人」のもと、高い志と豊かな国際感覚を備え、社会の発展に貢献する人材の育成に努めてきました。また、研究、教育、社会貢献を通じて、多様な価値観を認め豊かな人間性を育んでいます。

大島選手は現在名古屋学院大学法学部4年で、在学中の2021年に東京パラリンピック陸上競技に出場し、ユニバーサルリレーで銅メダルを獲得しました。「為せば成る」をモットーにアスリートとして挑戦し続ける大島選手は、陸上競技の場にとどまらず、学童指導員補助員としての活動や小・中・高等学校での体験授業などで、未来を担うこどもたちへ何でも自信をもって前向きに進んでほしいという想いを伝えていきます。

大島選手の取り組みは、豊かな人間性を育む名古屋学院大学の教育につながるものと考え、本学は大島選手のアスリートとしての挑戦をサポートし、今後も有為な人材を育成してまいります。

【大島健吾選手 コメント】

慣れ親しんだ名古屋学院大学でトレーニングが継続できることを大変嬉しく思います。陸上に集中できる環境をいただけることに感謝して、記録で恩返しができるように指導して下さる松田先生の下で少しずつ成長していきたいと思います。世界で活躍できる選手になるためにより一層練習に励んで参りますので、引き続き応援のほどよろしくお願いいたします。

【大島健吾選手 プロフィール】

◇生年月日：2000年1月1日

◇出身地：愛知県瀬戸市

現在名古屋学院大学法学部4年、陸上競技部所属。

生まれつき左足首から先がない。幼少期より水泳、サッカー、卓球などスポーツに親しみ、中学時代は卓球部に所属、高校時代はラグビー部に所属しフランカーを務める。高校2年時にラグビー部顧問の先生に誘われてパラアスリート発掘事業に参加、競技用義足を履けることを知り、大学入学後陸上競技を始める。

◇主な戦績

- 2020.9 第31回 日本パラ陸上競技選手権大会 100m(T64) 優勝 11秒93
- 2020.11 第25回 関東パラ陸上競技選手権大会 100m(T64) 優勝 11秒60(大会新記録)
- 2021.3 第32回 日本パラ陸上競技選手権大会 100m(T64) 優勝 11秒70(大会タイ記録)
- 2021.3 第119回 日本体育大学陸上競技会 100m(T64) 優勝 11秒46(アジア新記録)
- 2021.4 2021 ジャパンパラ陸上競技大会 100m(T64) 優勝 11秒37(アジア記録更新)
- 2021.8 東海学生陸上競技夏季大会 100m 予選で自己ベスト更新 11秒19(自己ベスト)

【東京2020パラリンピック 陸上競技 混合400mユニバーサルリレー銅メダル獲得】

- ・混合400mユニバーサルリレー(視覚障害、義足・機能障害、脳性まひ、車いす) 決勝進出 3位 銅メダル／47秒98
- ・男子200m(義足・機能障害 T64) 決勝進出 8位入賞／23秒62(自己ベスト)
- ・男子100m(義足・機能障害 T64) 予選 12位／11秒41